

コメント及び回答案

日付:	規格番号: C60721-3-1	プロジェクト:
-----	-------------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
加藤	169	5.2	表 1 注 e)	ed	注 a)と同様に“環境パラメータ”を記載する	雨温度は、b)及びj)を → 雨温度は、 <u>環境パラメータ b)及びj)</u> を	本文の注 a)及び注 e)の記載の統一性を優先すべきとのご意見に対応して、修正案に従って修正いたします。

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメント及び回答案

日付:	規格番号: C61326-1	プロジェクト:
-----	-----------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
岩本	104				<p>エミッション, イミュニティ性能というカタカナ言葉は、本業界関係者には、それぞれ「電磁障害」「電磁感受性」のこととわかりやすいが、一般には分かりにくいのではないのでしょうか。特にエミッションは、例えば他の業界では、光の「放出」のように放出現象のことをと連想させます。一応、JIS規格であることを考えると、専門外の人にも何のことかわかるように、最初にここでの「エミッション」, 「イミュニティ」の意味が、「電磁障害」「電磁感受性」のことであることを説明があった方が良く考えますが、いかがでしょう。</p>		<p>事務局にて確認し、委員長に一任とする。</p> <p>下記の事務局の確認について委員長の承認を得た。原案とおりとする。</p> <p>(事務局による確認) 対応国際規格では、emission 及び immunity が使用されている。国際電気用語を規定している JIS C 60050-161(EMCに関するIEV用語) では、次のように定義しています。</p> <p>番号：用語：定義：英語</p> <p>161-01-08：(電磁) エミッション：ある発生源から電磁エネルギーが放出する現象：(electromagnetic) emission</p> <p>161-01-20：イミュニティ (妨害に対する)：電磁妨害が存在する環境で、機器、装置又はシステムが性能低下せずに動作することができる能力。：immunity (to a disturbance)</p> <p>何れも用語はカタカナ表記です。また、電技妨害及び電磁感受性も定義されています。</p> <p>161-01-06：電磁障害,EMI：電磁妨害によって引き起こされる装置、伝送チャネル又はシステムの性能低下：electromagnetic interference, EMI(abbreviation)</p> <p>161-01-21：(電磁)感受性：電磁妨害による機器、装置又はシステムの性能低下の発生しやすさ。注 感受性はイミュニティの欠如を意味する。：(electromagnetic) susceptibility</p> <p>以上から、“エミッション (放出現象)” と “電磁障害 (性能低下)”，及び “イミュニティ (性能低下のしにくさ)” と “電磁感受性 (性能低下の発生しやすさ)” とは意味が異なります。</p> <p>原案とおりとします。</p>
岩本		表 1 など			<p>表 1 など きょう体→きょう体 (筐体) と漢字を加えておこななくてよいですか？</p>		<p>拝承 次に修正します。</p> <p>きょう (筐) 体</p>

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメント及び回答案

日付:	規格番号: C61326-1	プロジェクト:
-----	-----------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
加藤	106-108	箇条 1	第 5 段落	Ed	三つの細別の位置がおかしい（現在の位置は細別の下 の細別の位置） 規格内で細別の記号を揃える（規格内で他多数）	・細別の位置を調整する（75～78 行目と同じ位置） ・細別記号を“・” → “-” にする	拝承
加藤	348	6.2	表 2	Ed	3 V/m の記載の間違い？	きょう体の放射無線周波電磁界の試験値欄 (80 MHz～1 GHz, <u>3 V/m</u> (1.4 GHz～6 GHz)) → (80 MHz～1 GHz, 1.4 GHz～6 GHz)	閉じカッコの抜けです。次に修正します。 10 V/m (80 MHz～1 GHz), 3 V/m (1.4 GHz～6 GHz) ^{a)}
加藤	350	6.2	表 3	Ed	“/” を全角にする	ポート欄一番下 入出力信号/管理 → 入出力信号／管理	拝承
加藤	415	7.2	第 3 段落	Ed		CISPR 11:2015/AMD1:2016/AMD2:2019 → CISPR 11:2015+AMD1:2016+AMD2:2019	拝承
加藤	432	箇条 8	第 2 段落	Ed	“もし” を用いない	(もしあれば) → (ある場合)	拝承
加藤	462	附属書 A	表 A.1 注 a)	Ed	スペース削除	試験_を行う場合は → 試験を行う場合は	拝承
加藤	472	B.1	第 1 段落	Ed		しかしながら → しかし	拝承
加藤	496	B.3	第 3 段落	Ed	“電磁環境” を省略しない (497 行目のように記載)	基本的, 工業的及び管理された → 基本的電磁環境, 工業的電磁環境及び管理された電磁環境	拝承
加藤	509	B.3	注記 2	ed	説明なのか、要求なのか判り辛い	IEC Guide 107 に従う。 → IEC Guide 107 に従っている。	拝承

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメント及び回答案

日付:	規格番号: C61326-2-1	プロジェクト:
-----	-------------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/ 細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/ 図/ 表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
岩本		箇条 3			<p>エミッション, イミュニティ性能というカタカナ言葉は、本業界関係者には、それぞれ「電磁障害」「電磁感受性」のこととわかりやすいが、一般には分かりにくいのではないのでしょうか。特にエミッションは、例えば他の業界では、光の「放出」のように放出現象のことをと連想させます。一応、JIS 規格であることを考えると、専門外の人も何のことかわかるように、最初にここでの「エミッション」, 「イミュニティ」の意味が、「電磁障害」「電磁感受性」のことであることの説明があった方が良く考えますが、いかがでしょう。</p>		C61326-1 と同一

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメント及び回答案

日付:	規格番号: C61326-2-1	プロジェクト:
-----	-------------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
加藤	94 95	箇条 3		Ed	箇条のタイトルを C61326-1 と合わせなくてよい か？	用語及び定義 → 用語, 定義及び略語	対応国際規格どおりで、問題 ありません。 C61326-2-1 では C61326-1 の “略語”を使用していません。
加藤	127	5.3.103		Ed	<p>“又は”の前後の繋がりが分からない</p> <p>修正案は“通常の用途でエミッション測定”と “エミッション測定では解析モード、イミュニテ ィ試験では収集モードに設定”が“又は”で接続 されていると仮定したもの。どう解釈させたいの かを踏まえて修正を</p> <p>原案 ロジックアナライザは、通常の用途で、エミッシ ョン測定又はイミュニティ試験の結果が最悪にな るモードが分かっている場合、エミッション測 定ではデータ解析モード、イミュニティ試験では 連続データ収集モードに設定する。</p>	<p>通常の用途で、<u>エ</u>ミッション測定又はイミュニ ティ試験の</p> <p>→ 通常の用途でエミッション測定、<u>又</u>はイミ ュニティ試験の</p>	<p>原案の文章は、次の 2 文を一 つにしています。エミッシ ョン測定とイミュニティ試験と は同時には行えません。</p> <p>1.ロジックアナライザは、通 常の用途で、エミッション測 定の結果が最悪になるモード が分かっている場合、（エ ミッション測定では）データ 解析モードに設定する。</p> <p>2.ロジックアナライザは、通 常の用途で、イミュニティ試 験の結果が最悪になるモード が分かっている場合、（イ ミュニティ試験では）連続デ ータ収集モードに設定する。</p> <p>原案どおりで問題ないと思え ます。</p>

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。